日本アンテナ

取扱説明書

地デジアンテナ

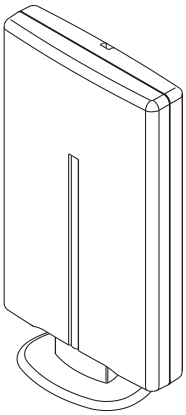
室内/屋外用 高性能薄型UHFアンテナ

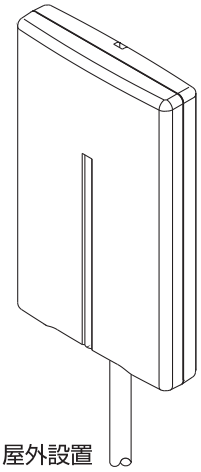
Model **UDF85B**
強・中・弱電界地区向け

Model **UDF85**
強・中電界地区向け

●このたびは、日本アンテナの製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。

DHマーク（デジタルハイビジョン受信マーク）は、一般社団法人電子情報技術産業協会で審査・登録された一定以上の性能を有する衛星アンテナ、UHFアンテナ、受信システム機器に付与されるシンボルマークです。


室内設置

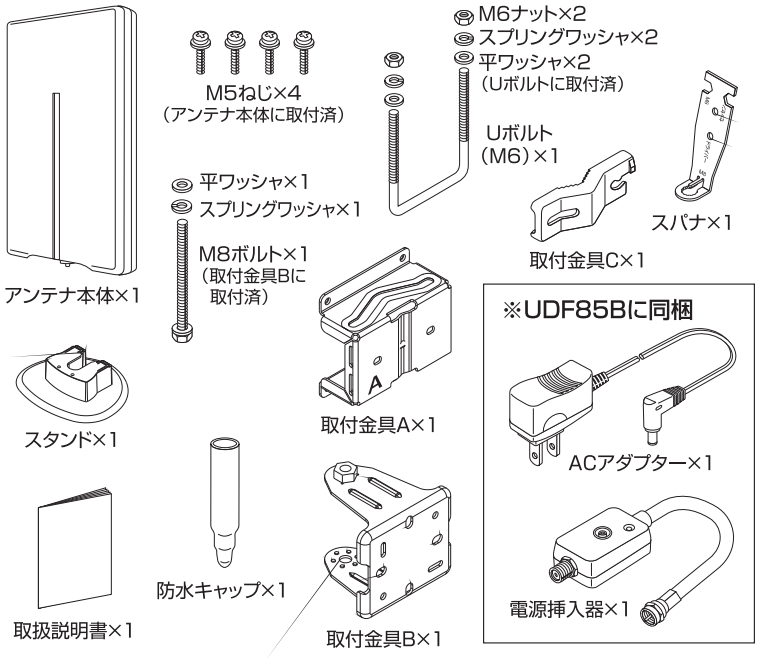

屋外設置

アンテナの特長

●方向調整機能付金具でいろんな場所に設置できます。
●ブースターを内蔵しているので、アンテナからケーブルを長く配線する時などに有効。〔UDF85Bのみ〕
●前後比の特性に優れているので、壁面反射波などによる受信不良の問題が生じにくくなっています。

同梱品

下記の部品が同梱されています。開封時に欠落部品がないかをご確認ください。



標準性能

●アンテナ

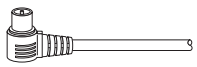
項目	性能	
	UDF85B	UDF85
受信チャンネル〔ch〕	13～52	
受信周波数〔MHz〕	470～710	
アンテナ利得〔dB〕	6.5～8.5	
総合利得 ※〔dB〕	23～28	－
出力レベル〔dBμV〕	90	－
インピーダンス〔Ω〕	75（F型）	
電圧定在波比〔以下〕	3	2.5
電力半値幅〔°〕	80以下	
前後比〔dB〕	20以上	
電源〔V/A〕	DC15/0.03	－
受風面積〔m²〕	0.116	
質量〔kg〕	1.8（アンテナ本体のみ）	1.7（アンテナ本体のみ）
外形寸法〔長さ×幅×奥行mm〕	435×265×67（アンテナ本体のみ）	

※アンテナ利得＋ブースター利得

●UDF85B用電源部（電源挿入器・ACアダプター）

項目		性能
電源挿入器	周波数〔MHz〕	470～710
	挿入損失〔dB〕	1.0以下
	インピーダンス〔Ω〕	75（F型）
ACアダプター 入力〔V〕		AC100（50/60Hz）
ACアダプター 出力〔V/A〕		DC15/0.35
質量〔kg〕		0.05（電源挿入器） 0.07（ACアダプター）

●スタンドを使用して室内設置する場合は、L型の同軸プラグケーブルをご用意ください。
（9、11ページ参照）



取扱上の注意 アンテナを屋根上などに設置する場合は、強度上の安全性確保のため、専門の技術者または、専門業者にご依頼ください。

安全上の注意

絵表示について

この「安全上の注意」「取扱説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになるかたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	△記号は注意（注意・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は警告または注意）が描かれています。
	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。

⚠警告 この表示を無視したり、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

雷が鳴りだしたら、アンテナやケーブルには触れないでください。感電の原因となります。

⚠注意 この表示を無視したり、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

台風の後などは、アンテナや取付金具に緩みや異常が生じることがあります。そのままにすると破損したりして、けがの原因になることがあります。点検は、専門の技術者または専門業者にご相談ください。

アンテナや取付金具などに洗濯物や他のものを掛けたりしないでください。倒れたり、破損したりして、けがの原因となることがあります。

湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たるような場所、高温になる場所（調理台や加湿器のそば）で使用しないでください。火災の原因となることがあります。

頭などぶつけてケガをしないよう、できるだけ人通りのないところで高い場所（2m以上）に取付けます。

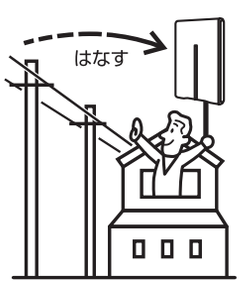
電源プラグを抜くときは、本体（電源プラグまたはACアダプター本体）を持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

表示された電源電圧以上の電圧で使用しないでください。また、ACアダプターは指定外のものを使用しないでください。火災・感電の原因となります。

電源挿入器、ACアダプターに水が入ったり、ぬれたりしないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。

⚠警告

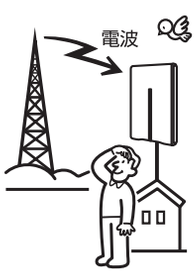


電灯線に触れないようにできるだけ離してください。

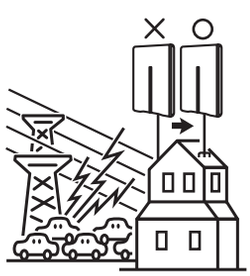
アンテナを設置する場合は、安全のためにしっかりした足場を確保した上で作業してください。

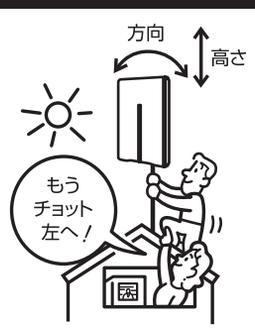
工具などを落とさないでください。

⚠注意

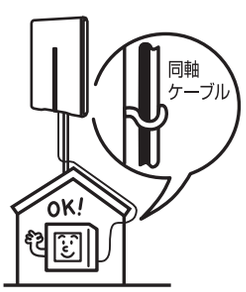


建物や樹木などの陰はさけ、見通しのよい場所を選んでください。


交通量の多い道路、ネオン、高圧線などからできるだけ離してください。



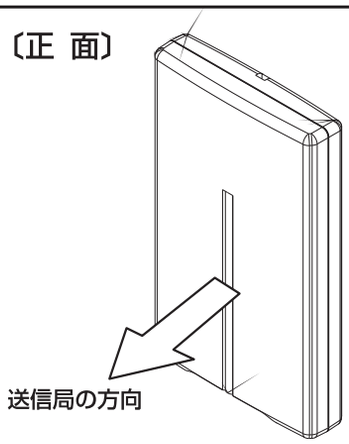
アンテナは良好な画像が得られる場所、方向、高さを選んでください。



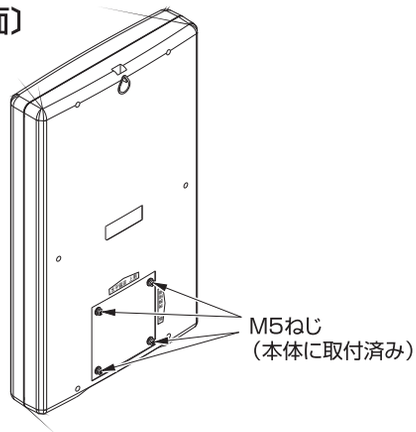
同軸ケーブルは、トイや屋根などに触れないようにしてください。

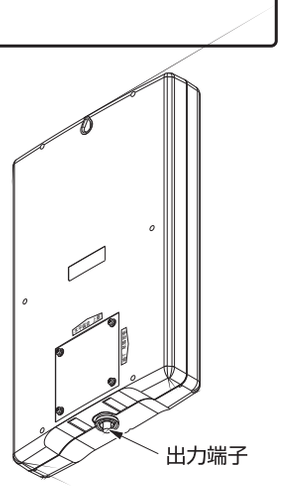
各部の名称

〔正 面〕



〔裏 面〕

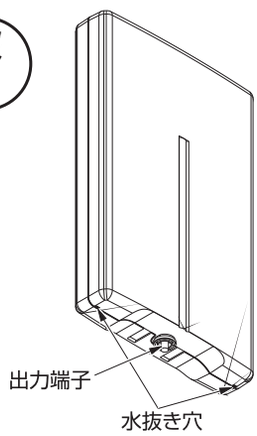




受信偏波とアンテナの向き

設置場所にかかわらずアンテナの向きは次のように合わせてください。

水平偏波 受信時

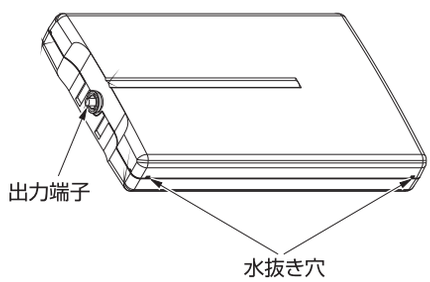


⚠注意

※上下反対に設置するとアンテナ本体に雨水が浸入しやすくなり、故障の原因になることがあります。

※通常、アンテナ本体の内部に浸入した雨水は、真下から抜け出る構造になっています。

垂直偏波 受信時

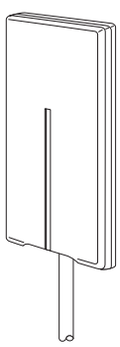


事前確認

●受信電波の到来方向（送信所の位置）と受信電波の偏波面（水平偏波か垂直偏波か）を確認します。電波の到来方向・偏波面に合わせてアンテナを取付けます。しっかり合わせないと、安定した画像を得られません。

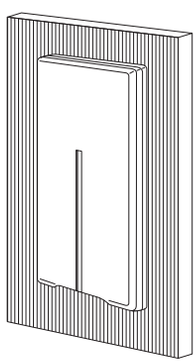
●電源供給方法を確認します。〔UDF85Bのみ〕

屋 外



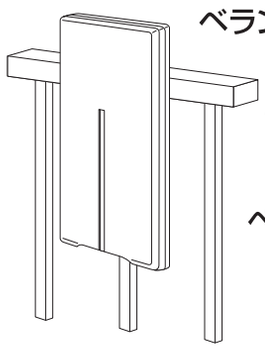
マスト・角柱・鋼管柱への設置

4〜6 ページへ



壁面への設置

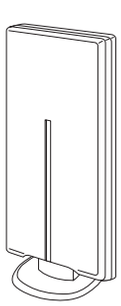
7 ページへ



ベランダへの設置

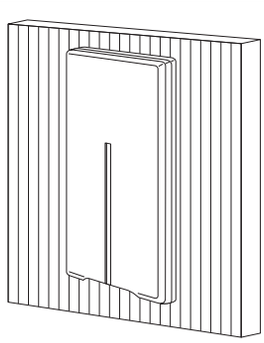
8 ページへ

室内



スタンドへの設置

9 ページへ



壁面への設置

9 ページへ

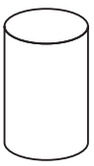
アンテナの設置

屋外

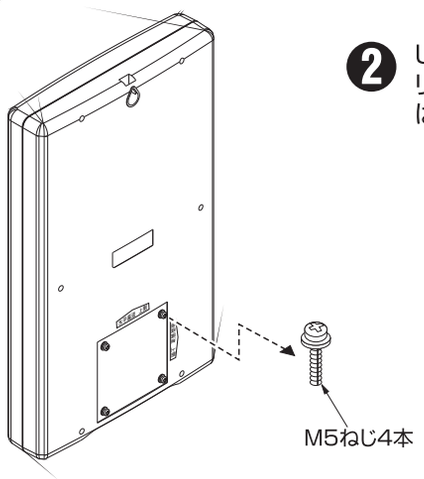
マストへの設置 [金具A、C・M5ねじ・Uボルト・平ワッシャ・スプリングワッシャ・M6ナット使用]

水平偏波受信時

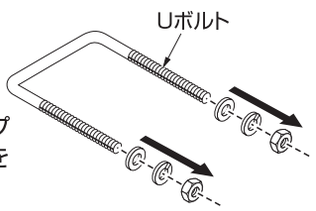
●適合マスト
直径 22～49mm



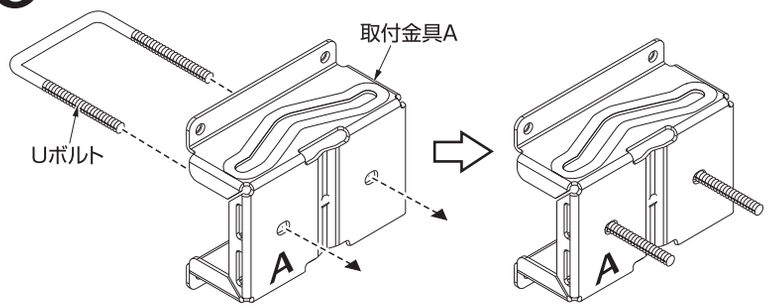
❶ 本体背面のM5ねじ4本をはずします。



❷ Uボルトから平ワッシャ、スプリングワッシャ、M6ナットをはずします。



❸ 取付金具Aの⬭穴に背面からUボルトを通します。

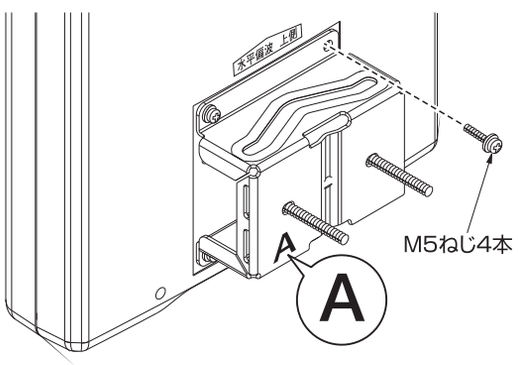


❹ 取付金具AをM5ねじ4本で本体に取付けます。

●ねじの締付トルク

M5	2.45N･m(25kgf･cm)

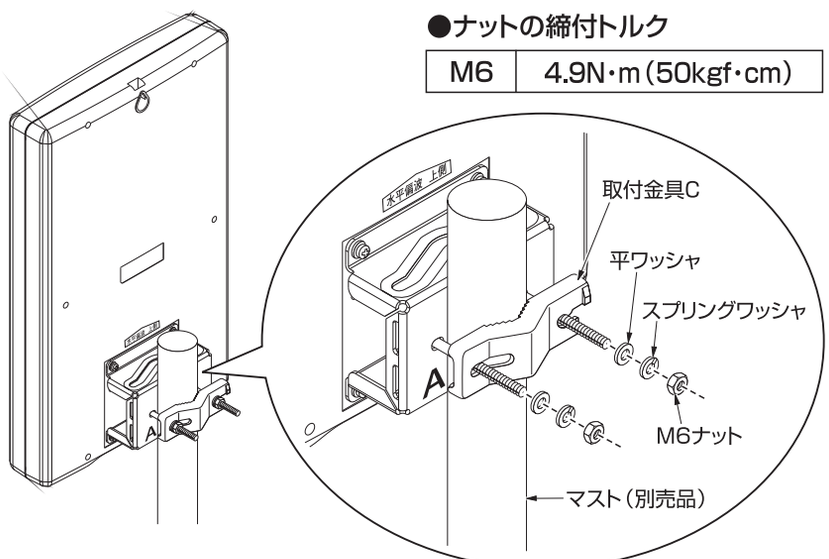
※取付方向にご注意ください。



❺ 取付金具Aをマストに当て、取付金具Cの穴(⬭穴、⬭穴)にUボルトを通し、平ワッシャ、スプリングワッシャ、M6ナットの順に取付け、しっかり締付けてください。

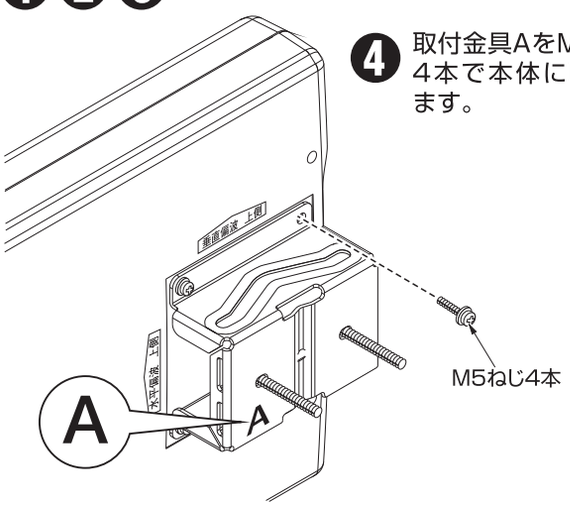
●ナットの締付トルク

M6	4.9N･m(50kgf･cm)



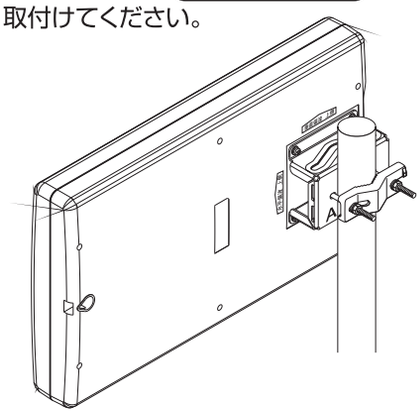
垂直偏波受信時

❶❷❸ の作業、取付手順、ねじ･ナットの締付トルクは (水平偏波受信時) と同じです。



❹ 取付金具AをM5ねじ4本で本体に取付けます。

❺ 取付金具Cのを取付けます。
M6ナット類は (水平偏波受信時) ❺と同様に取付けてください。



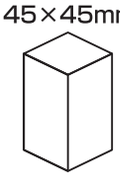
屋外

角柱への設置（方向調整が必要な時）

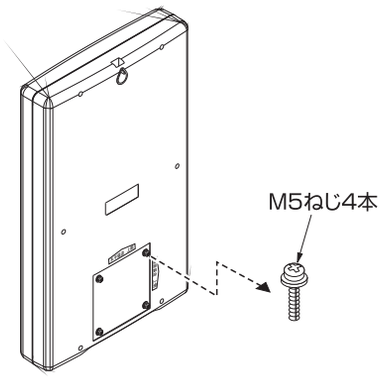
[金具A、B、C・M5ねじ・M8ボルト・Uボルト・平ワッシャ・スプリングワッシャ・M6ナット使用]

水平偏波受信時

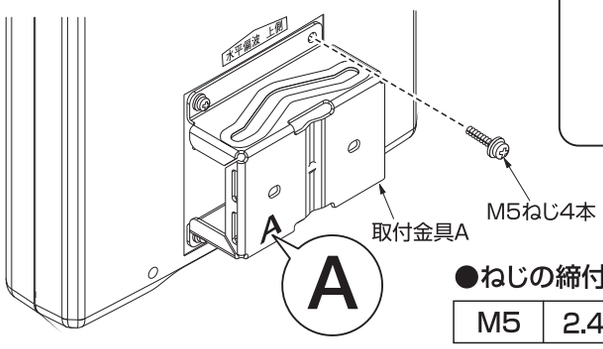
●適合角柱
25×25mm
〜
45×45mm



❶ 本体背面のM5ねじ4本をはずします。



❷ 取付金具AをM5ねじ4本で本体に取付けます。

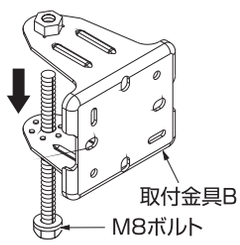


※取付方向にご注意ください。

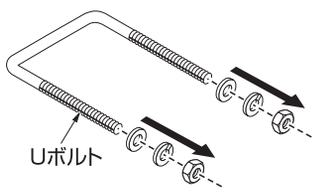
●ねじの締付トルク

M5	2.45N・m（25kgf・cm）

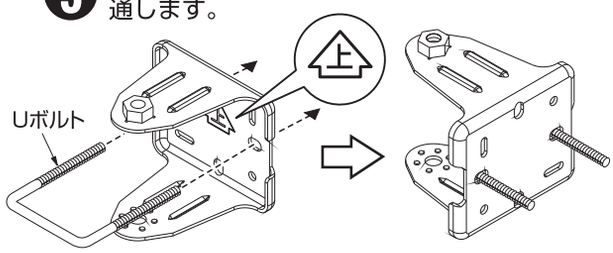
❸ M8ボルトを取付金具Bから抜きとります。



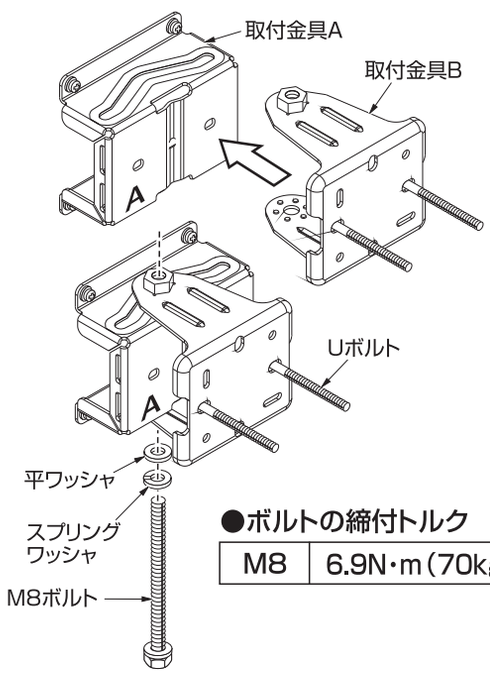
❹ Uボルトから平ワッシャ、スプリングワッシャ、M6ナットをはずします。



❺ 取付金具Bの⬭穴に背面からUボルトを通します。



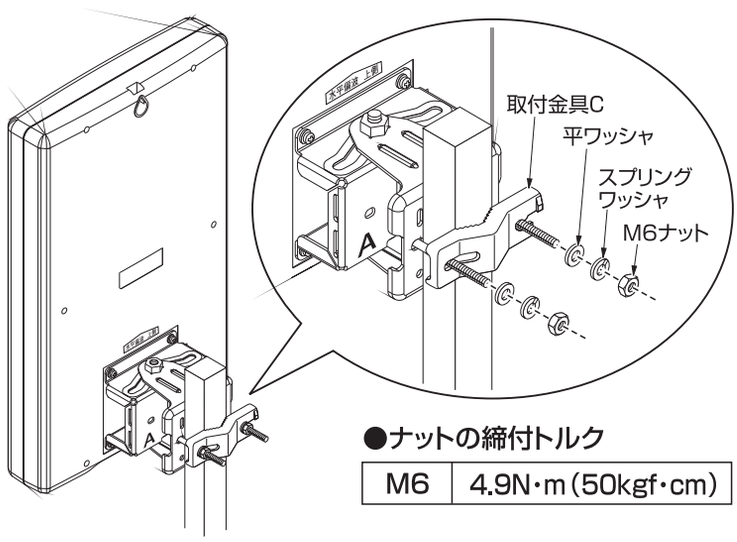
❻ 取付金具Aに取付金具Bをはめて、M8ボルトを取付金具A、Bに通し、締付けます。



●ボルトの締付トルク

M8	6.9N・m（70kgf・cm）

❼ 取付金具Bを角柱に当て、取付金具Cの穴（⬭穴、⬭穴）にUボルトを通し、平ワッシャ、スプリングワッシャ、M6ナットの順に取付け、しっかり締付けてください。



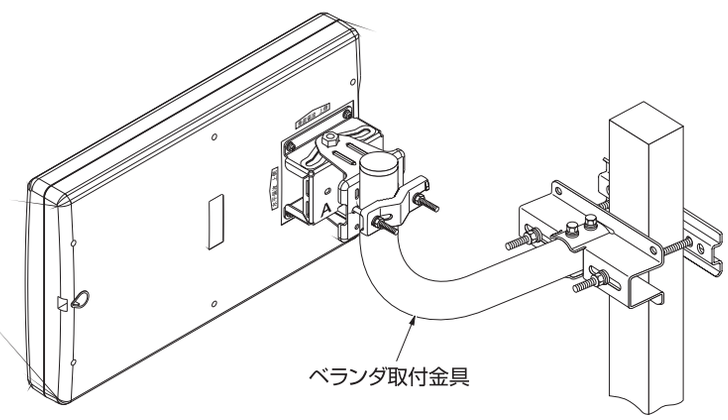
●ナットの締付トルク

M6	4.9N・m（50kgf・cm）

垂直偏波受信時

ベランダ取付金具BKC-32など（別売品）を使用して、4ページの **マストへの設置** を参照して取付けてください。

※付属の取付金具Bは使用しません。

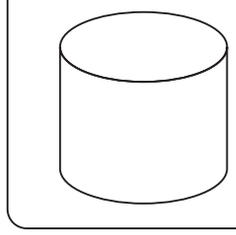


屋外

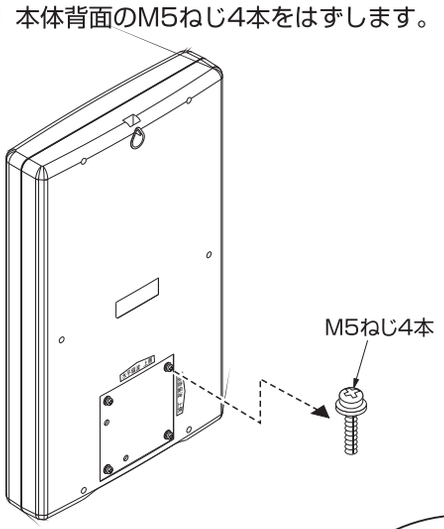
鋼管柱への設置 [金具A・M5ねじ・ステンレスバンド（市販品〔バンド巾15㎜以下〕）使用]

水平偏波受信時

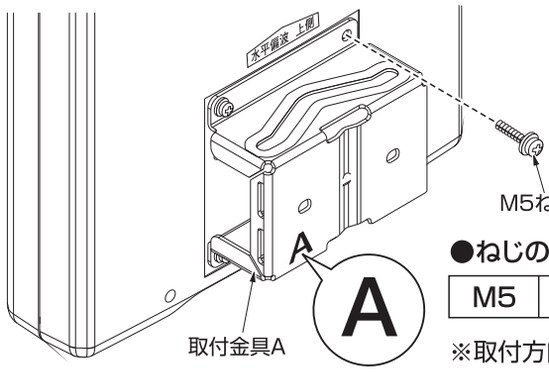
●適合マスト
直径49mm以上



❶ 本体背面のM5ねじ4本をはずします。



❷ 取付金具AをM5ねじ4本で本体に取付けます。

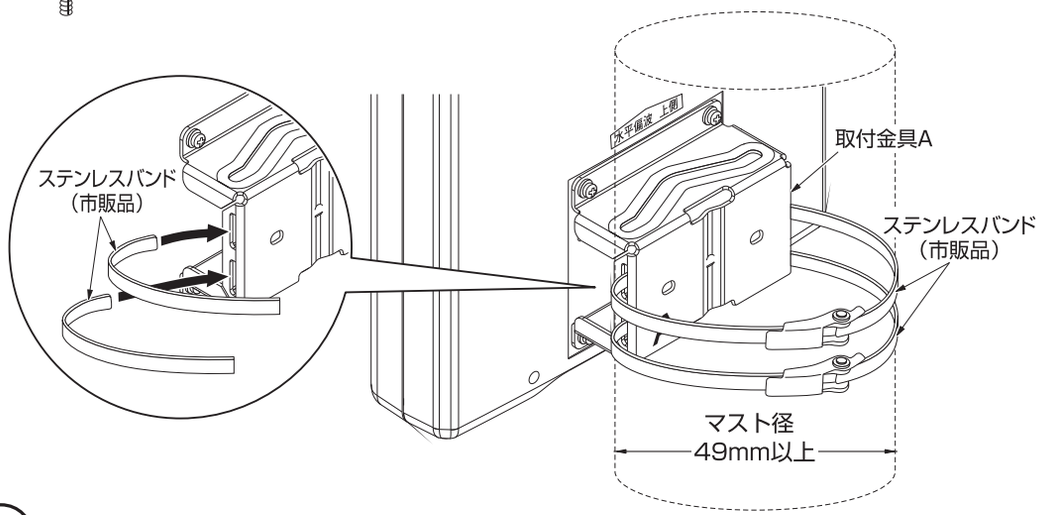


●ねじの締付トルク

M5	2.45N･m（25kgf･cm）

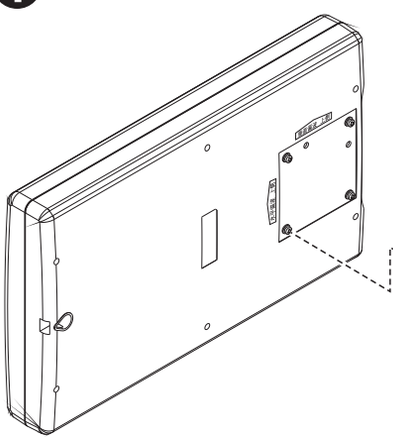
※取付方向にご注意ください。

❸ ステンレスバンドを取付金具Aの ▭ 穴に通して固定してください。



垂直偏波受信時

❶ 本体背面のM5ねじ4本をはずします。



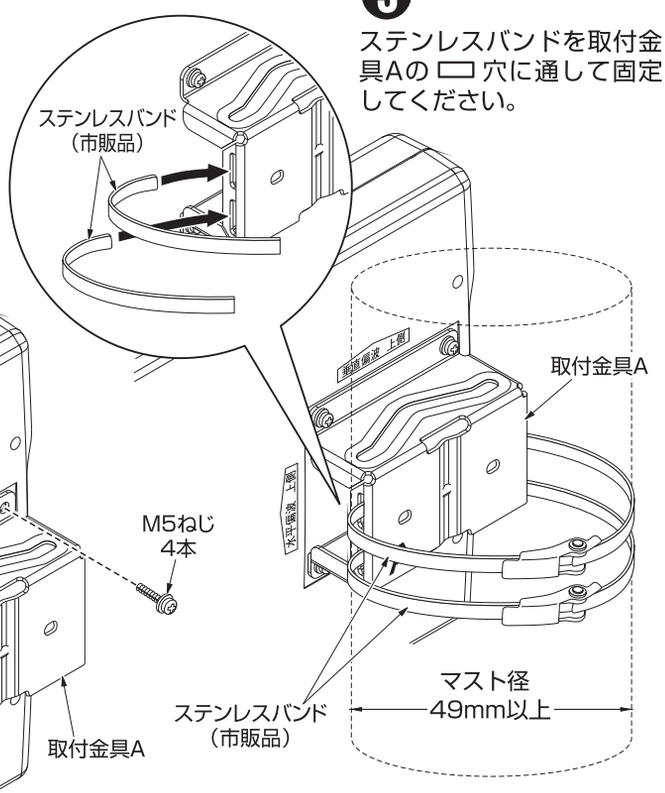
❷ 取付金具AをM5ねじ4本で本体に取付けます。

●ねじの締付トルク

M5	2.45N･m（25kgf･cm）

※取付方向にご注意ください。

❸ ステンレスバンドを取付金具Aの ▭ 穴に通して固定してください。

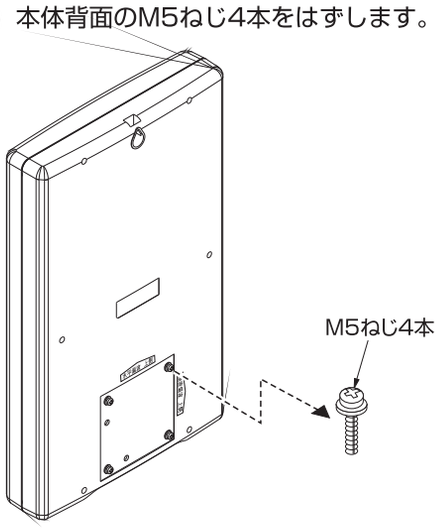


屋外

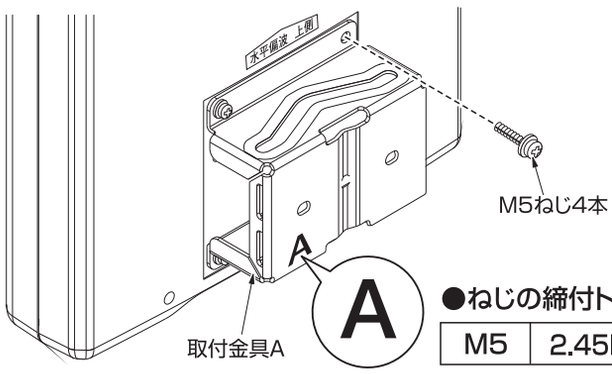
壁面への設置 [金具A、B・M5ねじ・M8ボルト・木ねじ（市販品）使用]

水平偏波受信時 ※垂直偏波受信はできません。

❶ 本体背面のM5ねじ4本をはずします。



❷ 取付金具AをM5ねじ4本で本体に取付けます。

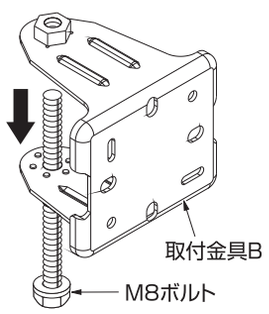


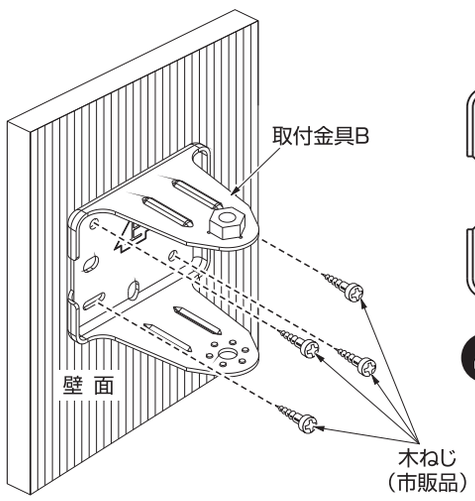
●ねじの締付トルク

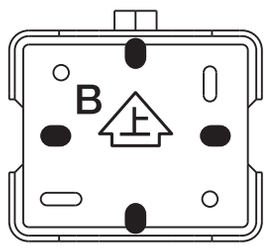
M5	2.45N・m（25kgf・cm）

※取付方向にご注意ください。

❸ M8ボルトを取付金具Bから抜きとります。



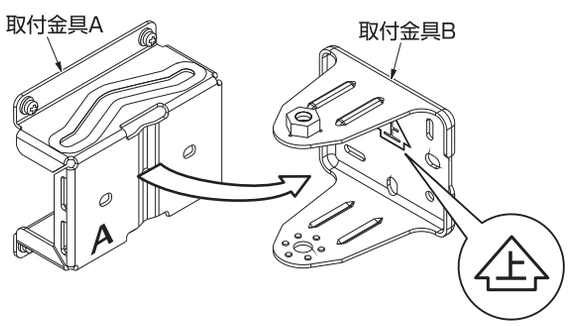


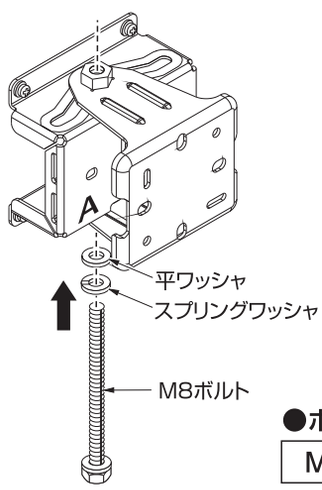


●穴は使用しません

❹ ①取付金具Bの穴（○穴、◯穴）各1ヶ所に木ねじ（市販品）で壁面に仮固定します。
②取付金具Bが水平になるように調整します。

❺ 取付金具Aを取付金具Bにはめて、M8ボルトを取付金具A、Bに通して、しっかり締付けます。





●ボルトの締付トルク

M8	6.9N・m（70kgf・cm）

⚠注意

取付金具Bを曲って固定すると、アンテナがキレイに取付けできません。

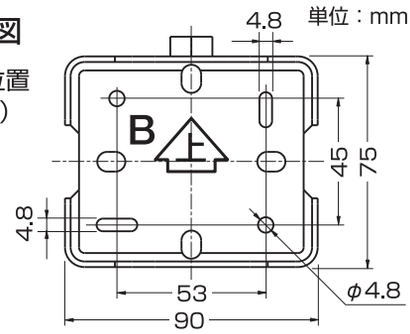
③残り2ヶ所の穴（○穴、⬭穴）に木ねじ（市販品）をねじ込み、4ヶ所をしっかりと締付け取付金具Bを壁面に固定します。

⚠注意

※壁面強度の十分あるところに取付けてください。
※壁面に取付ける場合、専門業者にご相談ください。
※シーリング材（コーキング材）で次の部分をじゅうぶんに防水処理してください。
●壁面に取付けたねじ
●壁面と取付金具との隙間
※木ねじは取付金具Bの穴に合う、壁面の材質に適したねじ類をご使用ください。詳しくは専門業者などにご相談ください。

●取付金具Bの寸法図

（壁面取付の木ねじ用穴位置の参考にしてください。）



屋外

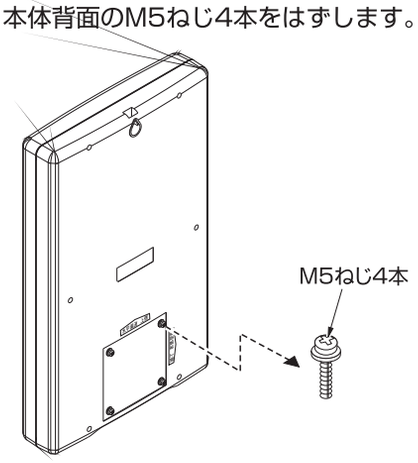
ベランダへの設置（格子への取付）

[金具A、B、C・M5ねじ・M8ボルト・Uボルト・平ワッシャ・スプリングワッシャ・M6ナット使用]

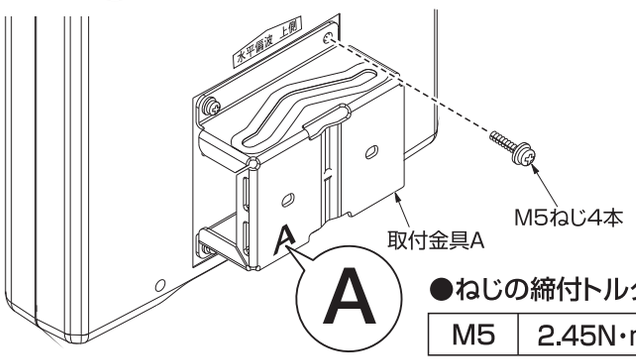
水平偏波受信時

⚠注意 格子強度が十分でない場合は取付けできません。

❶ 本体背面のM5ねじ4本をはずします。



❷ 取付金具AをM5ねじ4本で本体に取付けます。

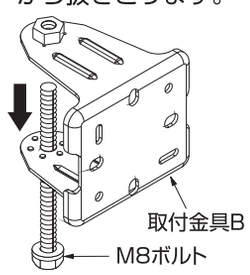


●ねじの締付トルク

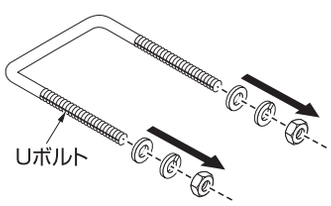
M5	2.45N・m（25kgf・cm）

※取付方向にご注意ください。

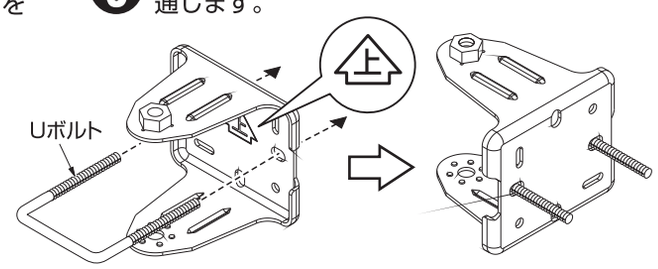
❸ M8ボルトを取付金具Bから抜きとります。



❹ Uボルトから平ワッシャ、スプリングワッシャ、M6ナットをはずします。



❺ 取付金具Bの⬭穴に背面からUボルトを通します。

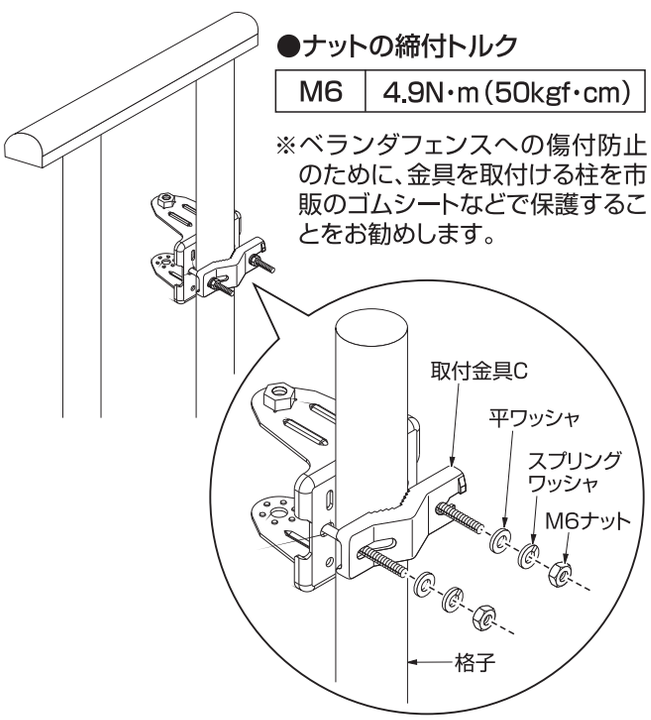


❻ 取付金具Bを格子に当て、取付金具Cの穴（○穴、⬭穴）にUボルトを通し、平ワッシャ、スプリングワッシャ、M6ナットの順に取付け、しっかり締付けてください。

●ナットの締付トルク

M6	4.9N・m（50kgf・cm）

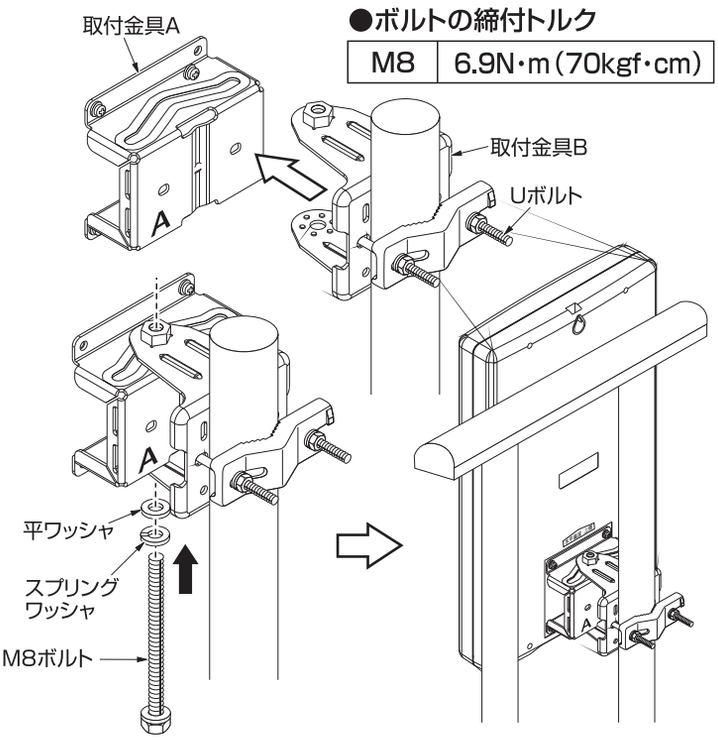
※ベランダフェンスへの傷付防止のために、金具を取付ける柱を市販のゴムシートなどで保護することをお勧めします。



❼ 取付金具Aに取付金具Bをはめて、M8ボルトを取付金具A、Bに通し、締付けます。

●ボルトの締付トルク

M8	6.9N・m（70kgf・cm）



※笠木（横柱）、支柱などへの取付はマルチ金具UDF-FKなど（別売品）をご使用ください。

垂直偏波受信時

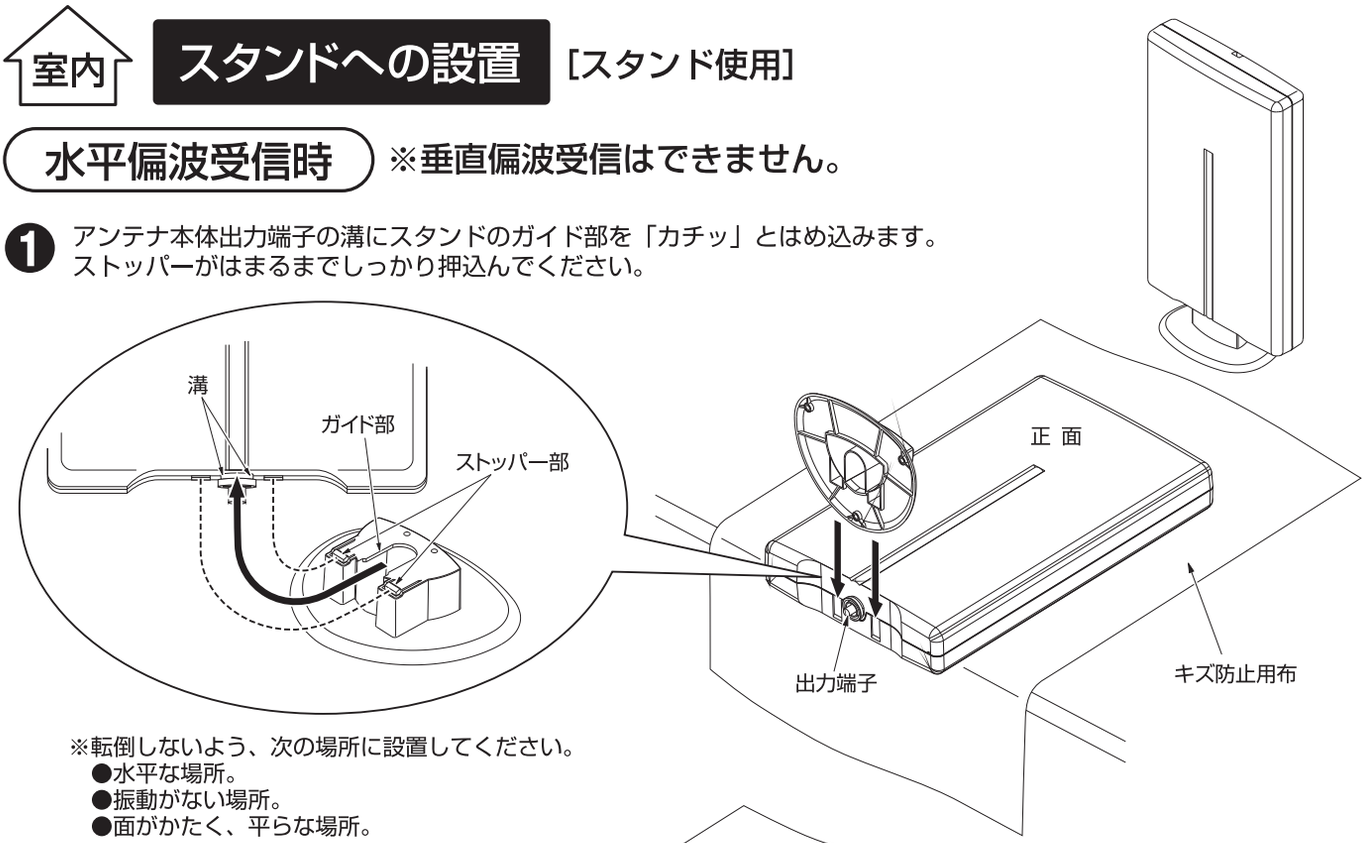
ベランダ取付金具BKC-32など（別売品）を使用して、5ページの 垂直偏波受信時 と同様に取付けてください。

室内

スタンドへの設置 [スタンド使用]

水平偏波受信時 ※垂直偏波受信はできません。

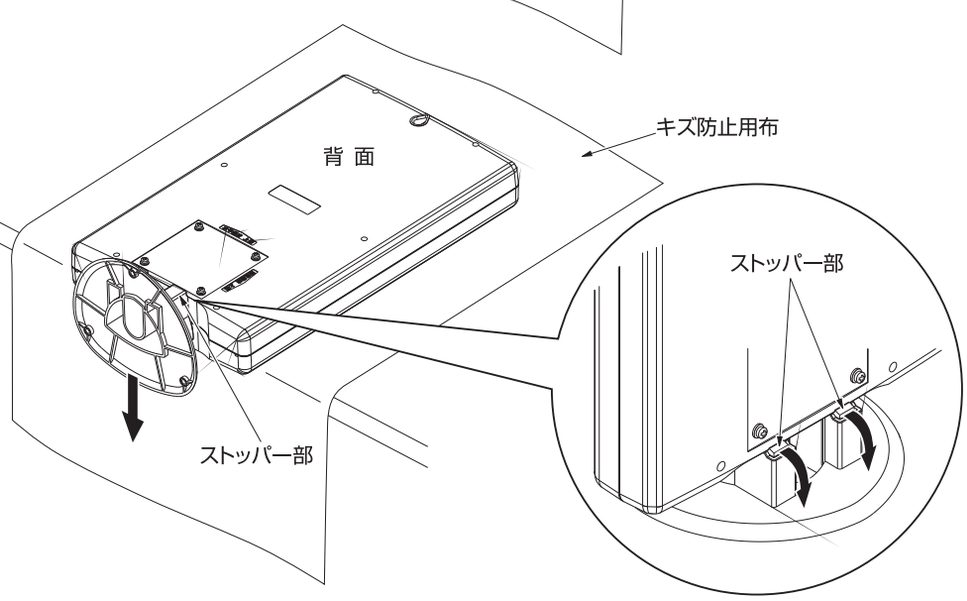
❶ アンテナ本体出力端子の溝にスタンドのガイド部を「カチッ」とはめ込みます。
ストッパーがはまるまでしっかり押込んでください。



※転倒しないよう、次の場所に設置してください。
- ●水平な場所。
- ●振動がない場所。
- ●面がかたく、平らな場所。

❷ スタンドのはずし方

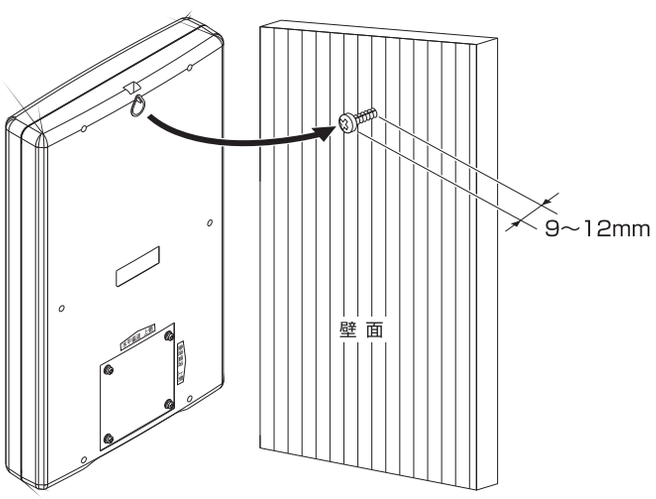
アンテナ本体正面を下向きに机などに置き、スタンドのストッパーをアンテナと逆に押し広げながら下に引っ張ってはずしてください。



室内

壁面への設置 [木ねじ（市販品：ねじ頭φ4.5mm以上）使用]

水平偏波受信時 ※垂直偏波受信はできません。



壁面の表面から9～12mm出るように木ねじ（市販品）をねじ込んでください。
本体上部の〇部に引っ掛けて固定します。

※室内設置時のみご使用ください。
屋外に使用しますと落下のおそれがあります。

⚠注意

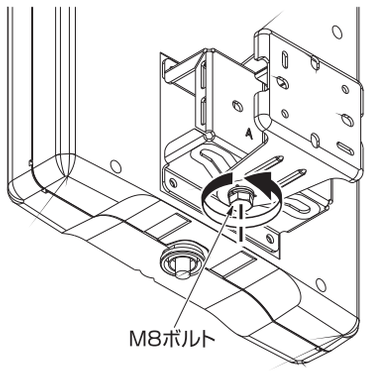
※壁面強度の十分あるところに取付けてください。
※壁面に取付ける場合、専門業者などにご相談ください。
※木ねじは壁面の材質に適したねじ類をご使用ください。
詳しくは専門業者などにご相談ください。
※石膏ボードや薄い板厚の壁には設置できません。

アンテナの方向調整

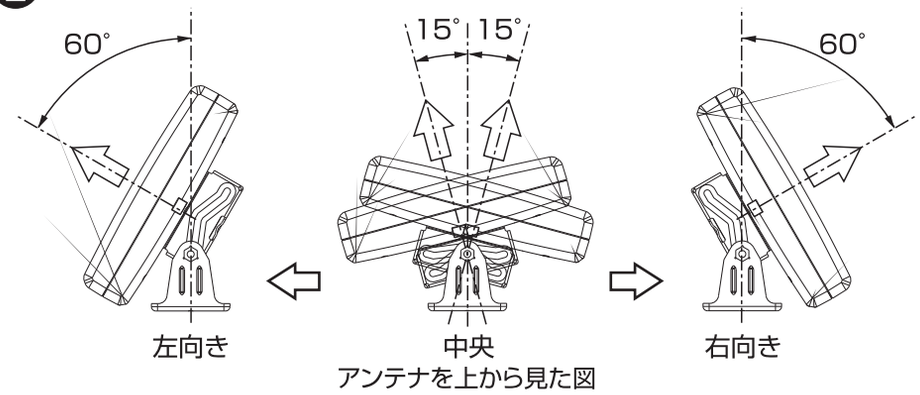
屋 外

角柱・鋼管柱・壁面・ベランダへの設置

❶ M8ボルトをゆるめます。



❷ アンテナを穴に添って左右に動かし、旋回させます。



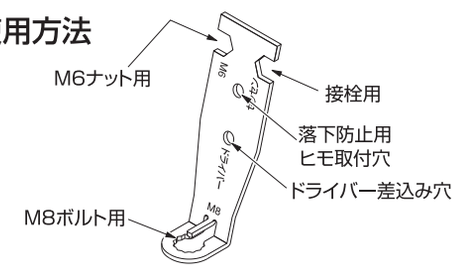
アンテナを上から見た図

❸ アンテナ方向を決めたら、M8ボルトをしっかり締付けてください。

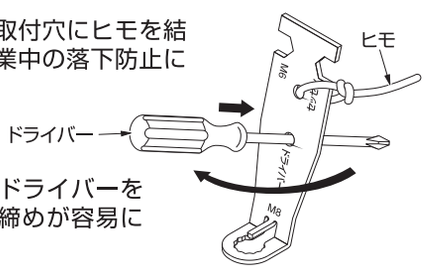
●ボルトの締付トルク

M8	6.9N・m（70kgf・cm）

●スパナ使用方法



※落下防止用ヒモ取付穴にヒモを結び付ければ、作業中の落下防止になります。

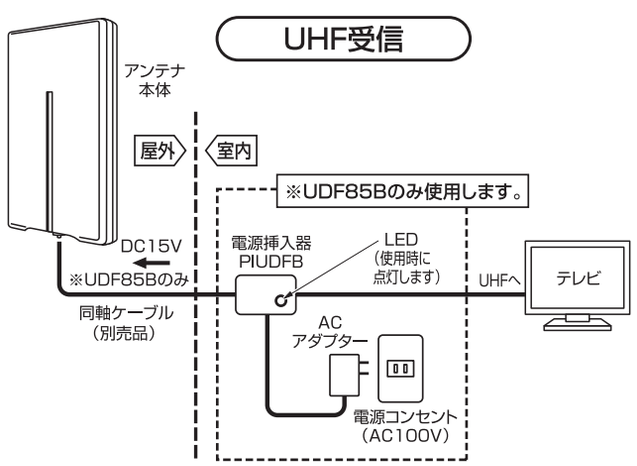


※ドライバー穴にドライバーを差込めば、増し締めが容易にできます。

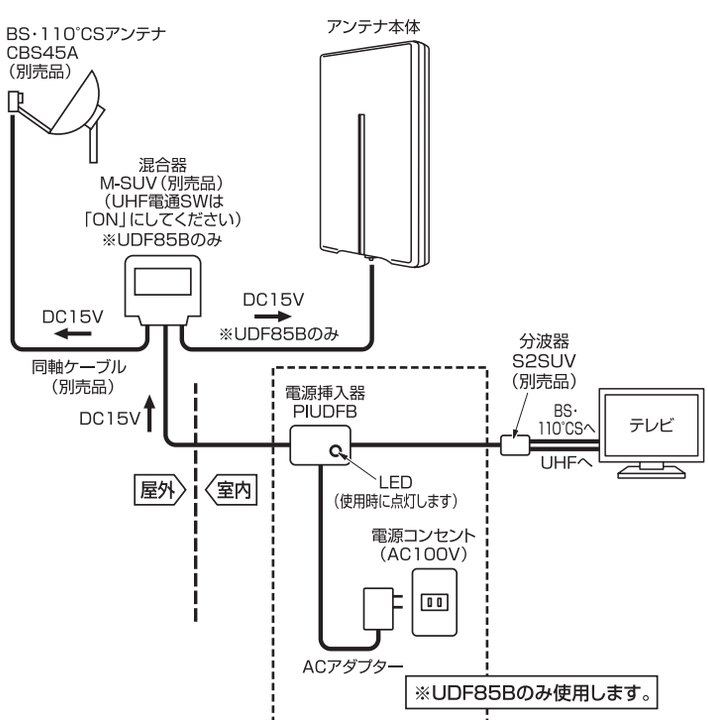
使 用 例

※電源挿入器、ACアダプターは屋内用です。屋外では使用できません。〔UDF85Bのみ〕
※電源挿入器、ACアダプターは本品専用です。他の機器には使用できません。〔UDF85Bのみ〕
※アンテナから電源挿入器まで低損失ケーブル（S5CFB）で100mが限界です。〔UDF85Bのみ〕
※アンテナ本体にブースターが内蔵されていません。〔UDF85のみ〕

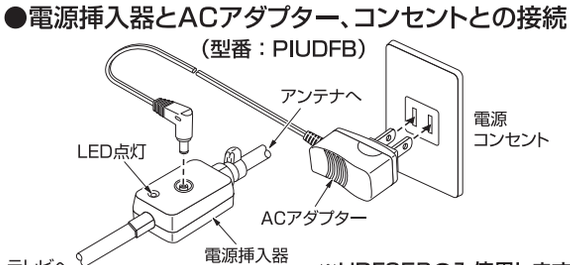
UHF受信



UHF/BS・110°CS受信



●電源挿入器とACアダプター、コンセントとの接続
（型番：PIUDFB）



※UDF85Bのみ使用します。

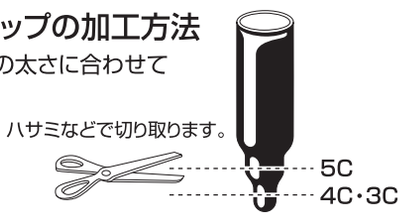
ケーブルのつなぎかた

1 同軸ケーブルの加工方法と接栓の取付方法

⚠注意
- ●芯線と編組線とをショートさせないように注意しましょう。
- ●同軸ケーブルの加工は芯線や編組線をキズつけないようにご注意ください。また、このとき芯線が指に突き刺さらないようにご注意ください。

●防水キャップの加工方法

同軸ケーブルの太さに合わせてカットします。



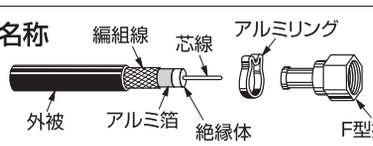
●ケーブルの加工方法（5CFB）

●F型接栓は別売品になっています。

◆用意するもの

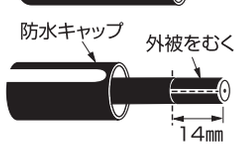
カッターまたはナイフ、ハサミまたはニッパー、ペンチ。

■各部の名称



防水キャップは必ず先に同軸ケーブルに通してください。

❶ カッター、ナイフなどで点線の部分をカットします。（深さ1㎜程度）



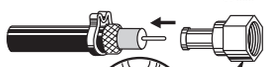
❷ 外被をむき、アルミリングを通しておきます。

❸ 外被から2㎜程度はなして編組線をていねいに切り落としてください。

❹ 編組線をめくりあげます。

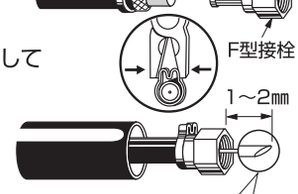
❺ 編組線から3㎜はなして絶縁体とアルミ箔を同時に切り、抜きとります。

❻ F型接栓をアルミ箔と編組線の間に挿入し、アルミリングをペンチなどでつまんでしっかりつぶしてください。



❼ 芯線の先端は1～2㎜出し、斜めにカットしてください。

芯線が長いと接続端子を破損する場合があります。

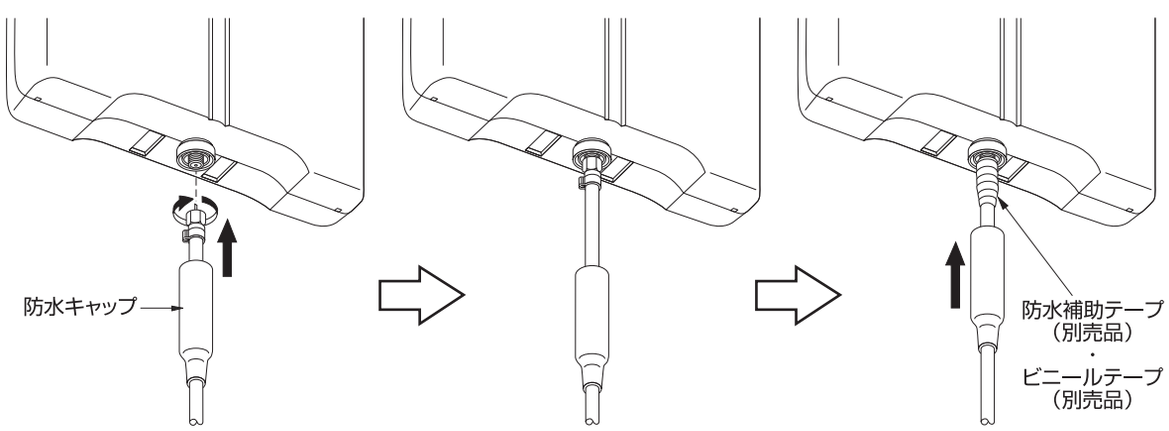


ポイント
- ●芯線に付着物がないか確認し、付着物がある場合には、きれいにとってください。
- ●芯線の外径が1.5mm以下の同軸ケーブルをご使用ください。外径が1.5mmより太い場合は、ピン付接栓をご使用ください。（※同軸ケーブルを取換える場合は、以前使用していた同軸ケーブルと芯線の外径が同じ同軸ケーブルをご使用ください。）

2 同軸ケーブルの接続方法

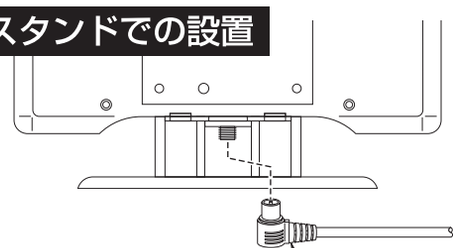
屋外

同軸ケーブルを出力端子に接続し、スパナを用いて締付けます。このときの締付けトルクの目安は2.0N・m（約20kgf・cm）です。締付け後、防水キャップを奥に突き当たるまで、しっかり挿入して完了です。
また、塩害地、雨の多い地域では、雨水の浸入を防ぎ、性能を維持するため、防水キャップを取付ける前に別売の防水補助テープを巻き、さらにビニールテープを巻きつけた後、防水キャップを取付けることをおすすめします。



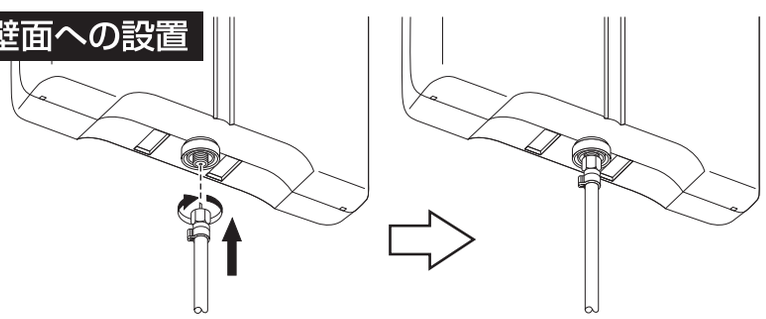
室内

スタンドでの設置



アンテナに接続するケーブルは、L型プッシュプラグかL型接栓タイプをご使用ください。

壁面への設置



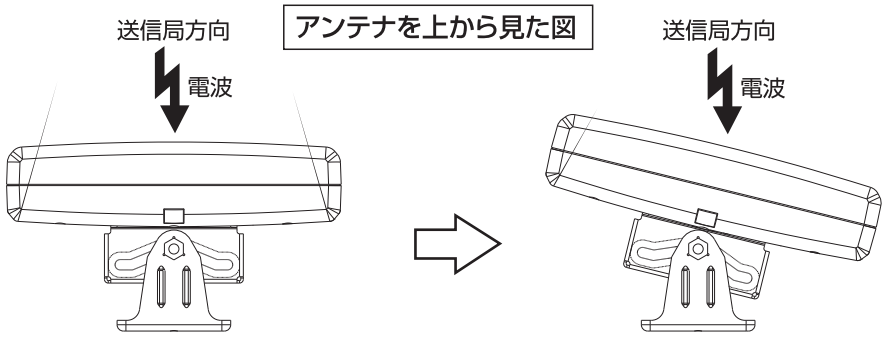
同軸ケーブルを出力端子に接続し、スパナを用いて締付けます。
このときの締付けトルクの目安は2.0N・m（約20kgf・cm）です。

使用上の注意

●本品は、極めて電波が弱い地域や建物により遮蔽された場所など電波状態が悪い地域では、ブロックノイズが発生したり、良好に受信できない場合があります。

●室内設置の際は、電波の状況が不安定なため、良好な受信ができる場所を選んで設置してください。

●電波が強すぎるとアンテナが過入力となり、受信不良になることがあります。その場合はアンテナの方向を送信局からずらし、受信レベルを下げてください。



●デジタルテレビなどの "アンテナレベル" の数値は、アンテナ設置方向を確認する際の目安値です。電波の強さを表す値ではないため、本品を使用しても大きくなるとは限りません。

●ブースターを内蔵しているアンテナは、電源供給が必要です。必ず同梱の電源挿入器とACアダプターを接続してください。〔UDF85Bのみ〕

（キリトリ線）

保　証　書〔UDF85B用〕

型名	**UDF85B**	製造番号	
お客様	お名前		
	ご住所 電話番号　（　　）		
お買上げ日 年　月　日	取扱販売店名・住所・電話番号		
保証期間（お買上げ日より） 本体1年 （但し消耗品は除く）			

この保証書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。なお弊社支店・営業所・出張所は弊社ホームページをご覧ください。

〈無料修理規定〉

1．取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
　①無料修理をご依頼される場合は、商品に本書を添えてお買い上げの販売店にお申し付けください。
　②修理対象品を直接当社支店・営業所・出張所まで送付された場合の送料はお客様負担とさせていただきます。また、出張修理をおこなった場合、出張料はお客様負担とさせていただきます。

2．保証期間内でも次の場合には有料修理とさせていただきます。
　①使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
　②お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
　③火災、爆発事故、落雷、地震、噴火、水害、津波など天変地異または戦争、暴動など破壊行為による故障および損傷。
　④海岸付近、温泉地などの地域における公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）など腐食性の空気環境に起因する故障および損傷。
　⑤ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する故障および損傷。
　⑥異常電圧、電気の供給トラブルなどに起因する故障および損傷。
　⑦用途以外で使用した場合の故障および損傷。
　⑧塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩擦などにより生じる外観上の現象。
　⑨消耗部品の消耗に起因する故障および損傷。
　⑩日本国以外で使用された場合の故障および損傷。
　⑪本書のご提示がない場合。
　⑫本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。

3．ご贈答品などで本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合は、最寄りの弊社支店・営業所・出張所にご連絡ください。

4．本書は日本国内においてのみ有効です。
（This Warranty is valid only in Japan）

5．本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または最寄りの弊社支店・営業所・出張所にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については最寄りの弊社支店・営業所・出張所にお問い合わせください。

●製品改良のため、仕様、外観の一部を予告なく変更することがあります。

お客様窓口　**0570-091039**　ナビダイヤルが利用できない場合は　☎(03)3893-5243
ご利用時間　9:00～12:00 13:00～17:30（土・日・祝祭日・弊社休業日を除く）

日本アンテナ株式会社
本社／〒116-8561 東京都荒川区西尾久7-49-8 ☎(03)3893-5221(大代)
ホームページアドレス　http://www.nippon-antenna.co.jp/

※製品改良のため、仕様、外観の一部を予告なく変更することがあります。

5104078　平成26年2月